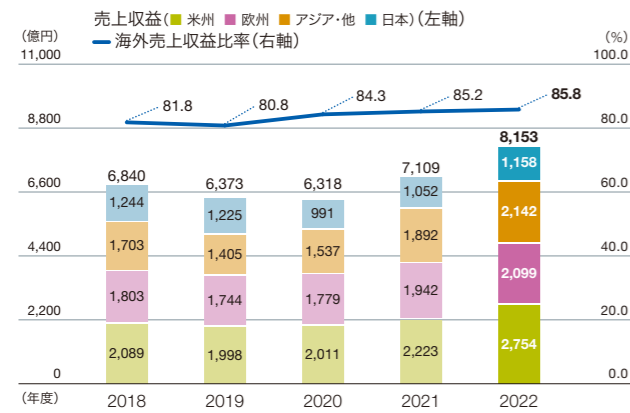


# 財務・非財務ハイライト

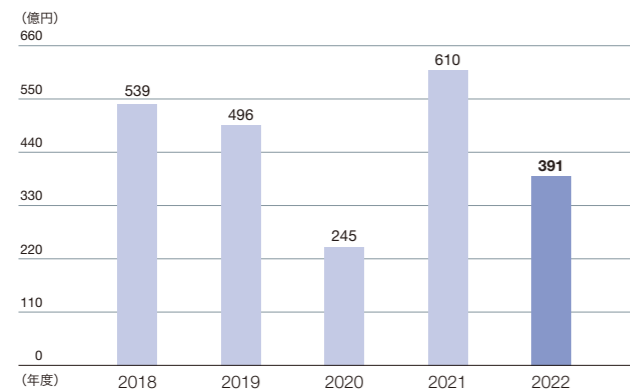
## 財務指標

### 売上収益／海外売上収益比率



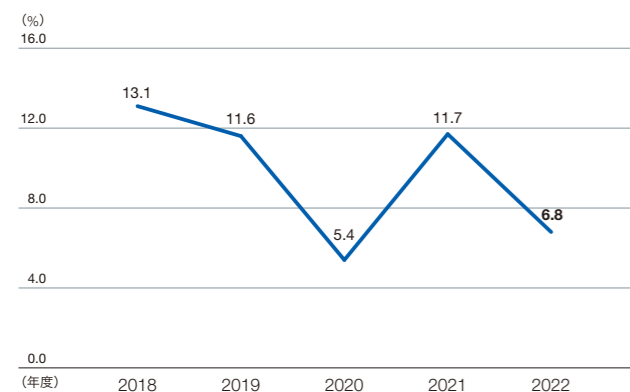
高い海外売上比率。為替のプラス影響に加え、主にP&S事業が堅調に推移したことにより増収。

### 親会社の所有者に帰属する当期利益



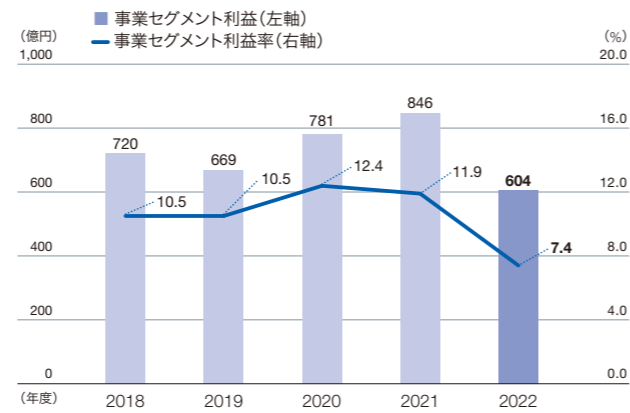
事業セグメント利益の減益に加え、ドミノ事業におけるのれんの一部の減損損失を計上したことなどにより減益。

### ROE



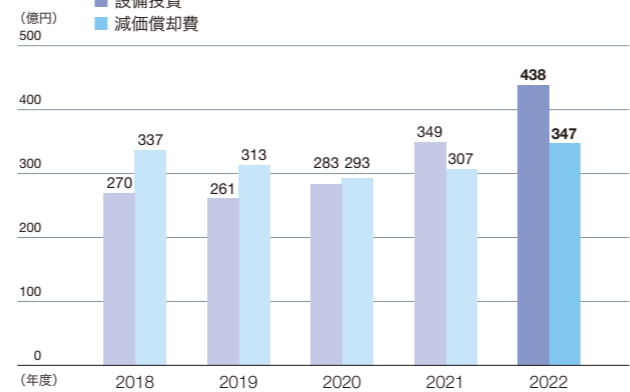
ドミノ事業におけるのれんの一部の減損損失を計上したことなどによりROEは低下。

### 事業セグメント利益／事業セグメント利益率



主にP&S事業における価格対応の効果はあったものの、売上構成の変化や販管費の増加、部材コストの高騰などにより減益。

### 設備投資額／減価償却費



中期戦略「CS B2024」で掲げた「未来に向けた先行投資」として、主に生産設備などへの投資を実施。

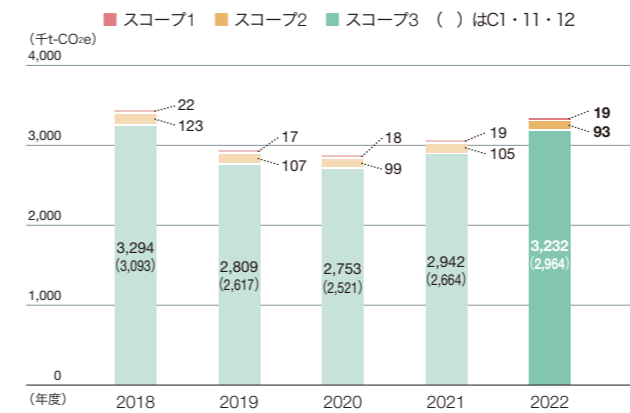
### 一株あたり配当金／連結配当性向



前期比4円増配となる1株当たり68円の配当を実施。

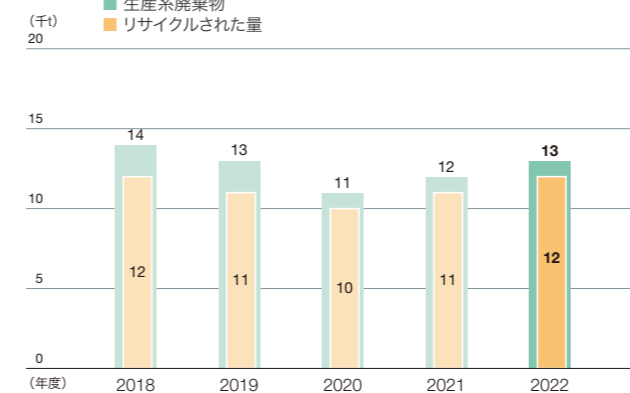
## 非財務指標

### CO<sub>2</sub>排出量 (スコープ1・2・3)



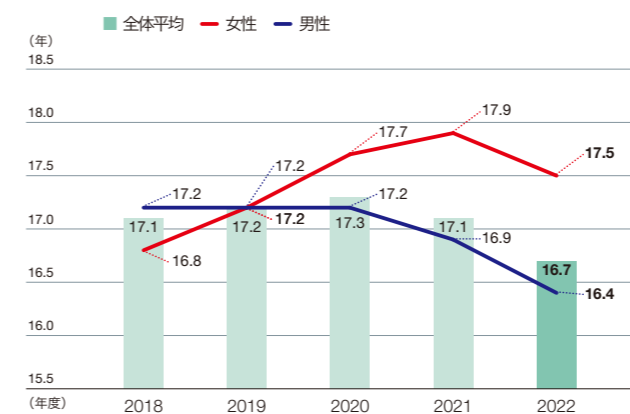
CO<sub>2</sub>排出量の2030年度中期目標は、スコープ1・2が2015年度比65%減の70,149 t-CO<sub>2</sub>e、スコープ3 (C1・11・12) が30%減の2,096,057t-CO<sub>2</sub>e。

### 生産系廃棄物量・リサイクル量



2022年度、ブラザーグループの主な事業所における生産系廃棄物（製品に直接関わる範囲）は12,990t、そのうちリサイクルされた量は11,803t。

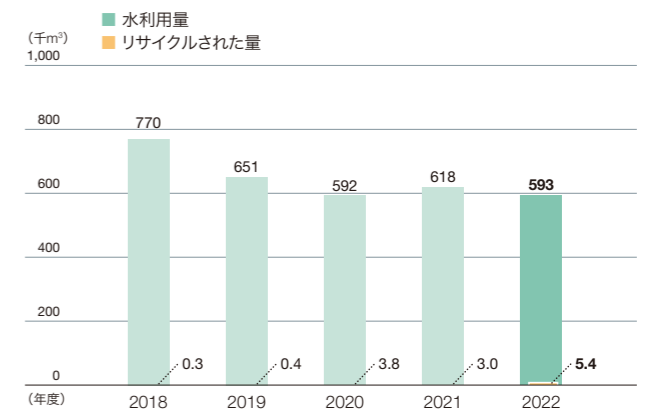
### 平均勤続年数※



定年退職者や入社人数の増加により減少したものの、厚生労働省の令和4年調査 全国平均勤続年数12.3年を上回る年数を保持。

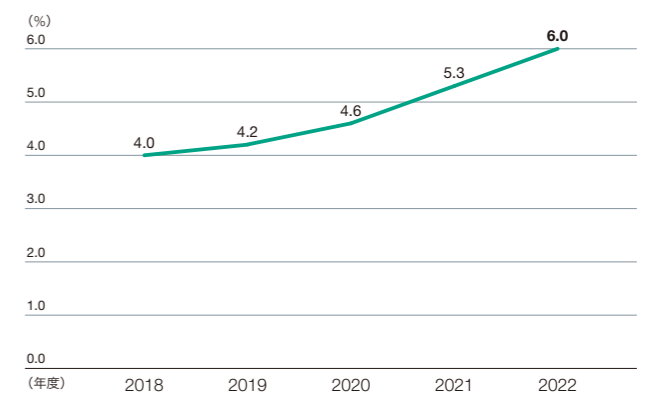
※ 受入出向者・嘱託社員・期間従業員は含まない

### 水利用量・リサイクル量



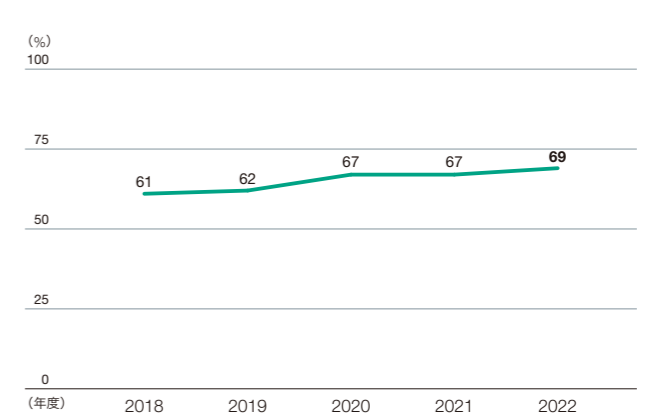
2022年度、ブラザーグループの主な事業所における取水量（製品に直接関わる範囲）は593,206m<sup>3</sup>、そのうちリサイクルされた量は5,385m<sup>3</sup>。

### 女性管理職比率



女性従業員数は、全体の2割。ブラザー工業株式会社行動計画で女性管理職の目標人数を定め、キャリアを後押しするさまざまな施策の結果、着実に増加。

### 海外法人責任者の現地従業員比率※



現地責任者の育成・登用が着実に進行。

※ ドミノ関連会社を含む

## 11カ年データ

(単位：百万円)

	JGAAP				IFRS参考値	IFRS						
	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
<b>経営成績</b>												
売上収益【売上高】	516,066	616,834	707,237	745,888	682,119	641,185	712,997	683,972	637,259	631,812	710,938	815,269
売上原価	300,006	349,014	389,831	400,328	400,023	368,016	412,211	391,893	354,987	345,209	403,614	495,681
売上総利益	216,060	267,819	317,406	345,559	282,095	273,169	300,786	292,079	282,272	286,602	307,324	319,587
販売費及び一般管理費	186,284	224,518	259,864	298,282	227,161	212,410	223,557	220,105	215,330	208,526	222,771	259,183
事業セグメント利益	—	—	—	—	54,934	60,759	77,229	71,973	66,942	78,076	84,552	60,404
事業セグメント利益率 (%)	—	—	—	—	8.1	9.5	10.8	10.5	10.5	12.4	11.9	7.4
営業利益	29,775	43,301	57,541	47,276	58,640	59,152	68,672	71,925	67,329	42,731	85,501	55,378
営業利益率 (%)	5.8	7.0	8.1	6.3	8.6	9.2	9.6	10.5	10.6	6.8	12.0	6.8
経常利益	23,144	35,613	51,557	48,611	—	—	—	—	—	—	—	—
税引前利益	27,946	33,527	65,399	49,346	57,192	61,257	69,669	72,274	67,046	42,944	86,429	56,953
当期利益	17,857	19,876	53,769	31,445	41,610	47,440	50,472	54,177	49,699	24,659	61,515	39,086
親会社株主に帰属する当期純利益	17,826	19,220	53,969	31,017	41,238	47,242	50,020	53,902	49,566	24,520	61,030	39,082
減価償却費	24,476	27,613	28,205	34,341	34,934	33,811	34,141	33,674	31,270	29,279	30,714	34,655
資本的支出	30,237	34,858	34,064	39,976	41,469	28,644	33,993	27,030	26,141	28,266	34,901	43,839
研究開発費	37,514	40,137	42,523	46,017	44,639	42,547	45,649	43,259	42,811	43,080	43,818	45,385
D/Eレシオ (倍)	0.07	0.05	0.04	0.49	0.48	0.40	0.29	0.23	0.25	0.12	0.07	0.06
<b>財政状態</b>												
資産合計【総資産】	421,494	469,973	567,230	667,811	675,301	674,107	708,278	708,604	731,472	743,896	811,149	850,486
親会社の所有者に帰属する持分【純資産】	278,769	308,310	367,284	339,722	333,440	345,061	395,514	424,759	428,520	483,050	561,146	596,619
親会社所有者帰属持分比率【自己資本比率】 (%)	62.4	62.0	61.7	48.2	49.4	51.2	55.8	59.9	58.6	64.9	69.2	70.2
有利子負債	19,224	14,366	15,481	158,440	158,487	137,592	116,446	96,792	107,012	57,458	40,827	37,423
<b>キャッシュ・フロー</b>												
営業活動によるキャッシュ・フロー	32,734	55,019	58,021	49,241	51,304	99,155	81,817	73,280	87,748	109,265	72,254	14,432
投資活動によるキャッシュ・フロー	(41,771)	(39,099)	(15,326)	(215,091)	(216,997)	(23,271)	(37,090)	(22,624)	(27,955)	(25,080)	(40,781)	(32,198)
財務活動によるキャッシュ・フロー	(6,413)	(13,433)	(18,451)	134,317	134,317	(30,389)	(34,551)	(39,040)	(14,916)	(74,038)	(65,191)	(36,638)
現金及び現金同等物残高 (期末)	55,059	68,934	104,732	66,690	67,387	112,032	121,384	131,152	168,422	191,002	167,915	119,042
<b>一株当たり情報</b>												
1株当たり親会社所有者帰属持分 (円)	985.85	1,097.01	1,348.69	1,240.77	1,284.27	1,328.97	1,523.09	1,635.22	1,649.22	1,858.28	2,170.46	2,334.34
基本的1株当たり当期利益 (円)	66.65	72.2	206.68	119.47	158.83	181.96	192.63	207.54	190.80	94.36	234.89	152.67
希薄化後1株当たり当期利益 (円)	66.54	72.06	206.24	119.19	158.47	181.46	192.08	206.90	190.21	94.07	234.18	152.22
株価収益率 (倍)	14.8	20.0	9.3	10.8	8.1	12.8	12.8	9.9	8.7	26.0	9.5	13.0
一株当たり配当額 (円)	24	24	30	36	36	42	54	60	60	60	64	68
連結配当性向 (%)	36.0	33.2	14.5	30.1	22.7	23.1	28.0	28.9	31.4	63.6	27.2	44.5
<b>収益性</b>												
ROE (%)	7.2	6.9	16.8	9.2	12.1	13.9	13.5	13.1	11.6	5.4	11.7	6.8
ROA (%)	4.5	4.3	10.4	5.0	6.7	7.0	7.2	7.6	6.9	3.3	7.8	4.7
<b>主要な非財務指標</b>												
連結従業員数 (人)	31,694	33,118	34,988	36,307	36,379	36,929	38,628	37,769	37,697	38,741	41,215	41,653

注) 2016/3期以前は日本会計基準 (JGAAP)、2017/3期以降は国際会計基準 (IFRS) に基づき連結財務諸表を作成。2016/3期は参考値としてIFRS基準の数値を併記。

# ファイナンシャル・レビュー

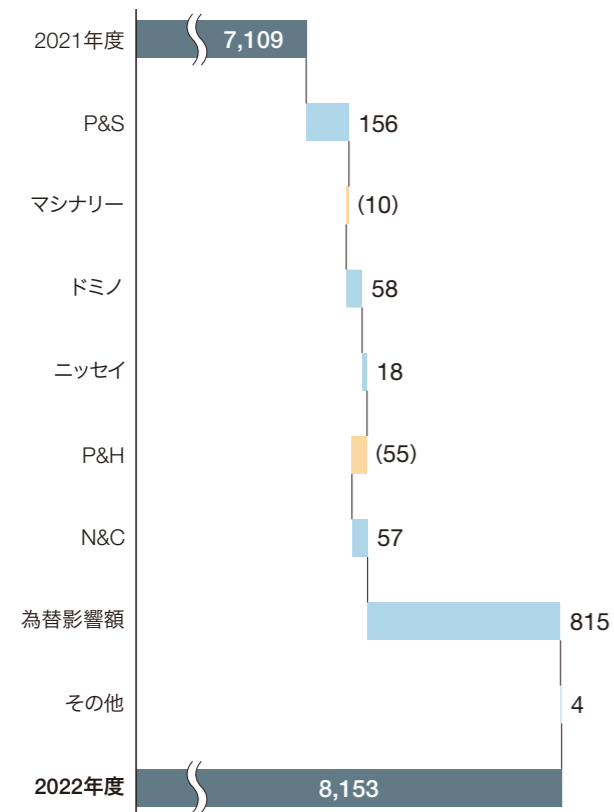
## 2022年度の業績

2022年度は、新型コロナウイルス感染症による経済活動への影響は緩和されつつあったものの、ウクライナ情勢の長期化や、部材およびエネルギー価格の高騰、世界的なインフレの進行など、景気の先行きが不透明な状況が続きました。

ブラザーグループにおける2022年度の連結業績について、P&S事業のプリンティング市場では、ウィズコロナでの新しい働き方が定着し、在宅需要は落ち着きを見せたものの、為替のプラス影響に加え、部材不足による供給制約が緩和されたことに伴い製品本体の販売が好調に推移し、増収となりました。マシナリー事業の産業機器は、部材不足による供給制約の影響があったものの、自動車・一般機械市場向けの需要が堅調に推移し増収となりました。工業用ミシンは、アジア向けのアパレル設備投資需要が減少したものの、為替のプラス影響により前期並みの売上収益となりました。ドミノ事業は、主に消耗品が堅調に推移し、増収となりました。ニッセイ事業は、工場における自動化ニーズの高まりなどを受け設備投資需要が拡大し、増収となりました。P&H事業は、家庭用ミシンの巣ごもり需要が一巡したものの、為替のプラス影響により前期並みの売上収益となりました。N&C事業の国内カラオケ市場は、行動規制の緩和に伴う客足の回復により増収となりました。

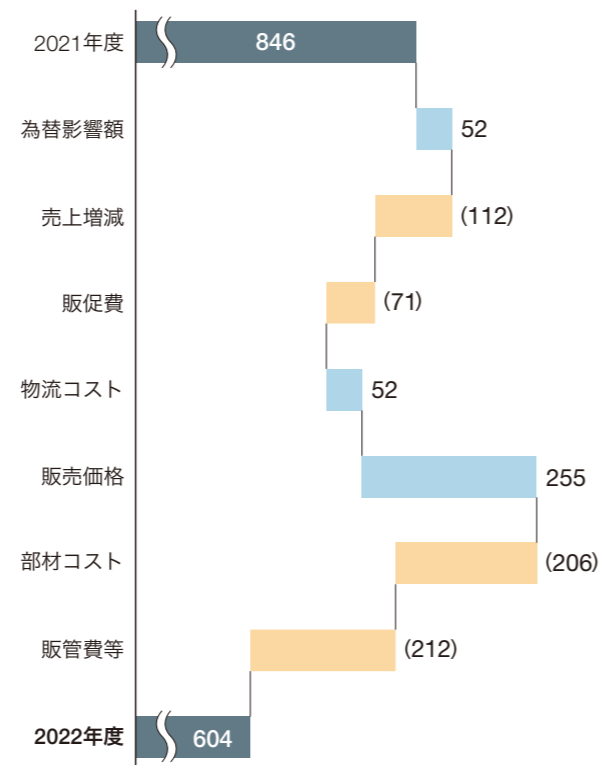
### 売上収益の増減要因

(単位：億円)



### 事業セグメント利益の増減要因

(単位：億円)



これらの結果、売上収益は、前期比14.7%の増収となる815,269百万円となりました。一方、事業セグメント利益は、価格対応の効果があったものの、主にP&S事業における本体・消耗品の売上構成の変化、消耗品の販売減に伴う粗利減に加え、販管費の増加や部材コストの高騰などにより、前期比28.6%の減益となる60,404百万円となりました。営業利益は、固定資産の売却益があったものの、ドミノ事業におけるのれんの一部の減損損失を計上したことなどにより、前期比35.2%の減益となる55,378百万円、親会社の所有者に帰属する当期利益は、前期比36.0%の減益となる39,082百万円となりました。

### 財政状態に関する分析

資産については、現金及び現金同等物が48,872百万円減少した一方、営業債権及びその他の債権が20,575百万円、棚卸資産が52,549百万円増加したことなどにより、資産合計は2021年度末に比べ39,336百万円増加し、850,486百万円となりました。

負債については、借入金返済などにより社債及び借入金が増加した一方、営業債務及びその他の債務が増加したことなどにより、2021年度末に比べ3,868百万円増加し、253,806百万円となりました。

資本については、親会社の所有者に帰属する利益による利益剰余金の増加、在外営業活動体の換算差額が増加したことなどにより、2021年度末に比べ35,468百万円増加し、596,680百万円となりました。

### 財政状態計算書（一部抜粋）

(単位：億円)

	2021年度末	2022年度末	増減
流動資産	4,767	5,117	350
現預金	1,679	1,190	(489)
棚卸資産	1,696	2,221	526
非流動資産	3,344	3,387	43
負債合計	2,499	2,538	39
有利子負債	408	374	(34)
親会社の所有者に帰属する持分	5,611	5,966	355
総資産	8,111	8,505	393

### キャッシュ・フローの状況に関する分析

2022年度は、営業活動により14,432百万円の収入、投資活動により32,198百万円の支出、財務活動により36,638百万円の支出となり、結果として2022年度末の現金及び現金同等物の期末残高は119,042百万円となり、2021年度末と比べ48,872百万円減少しました。

### 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による収入は14,432百万円となりました。主な要因としては、税引前利益56,953百万円に減価償却費及び償却費42,575百万円などの非資金損益の調整による資金の増加があった一方で、運転資金の増加による資金の減少54,203百万円、法人所得税の支払いによる資金の減少35,304百万円があったことなどによるものです。

### 投資活動によるキャッシュ・フロー

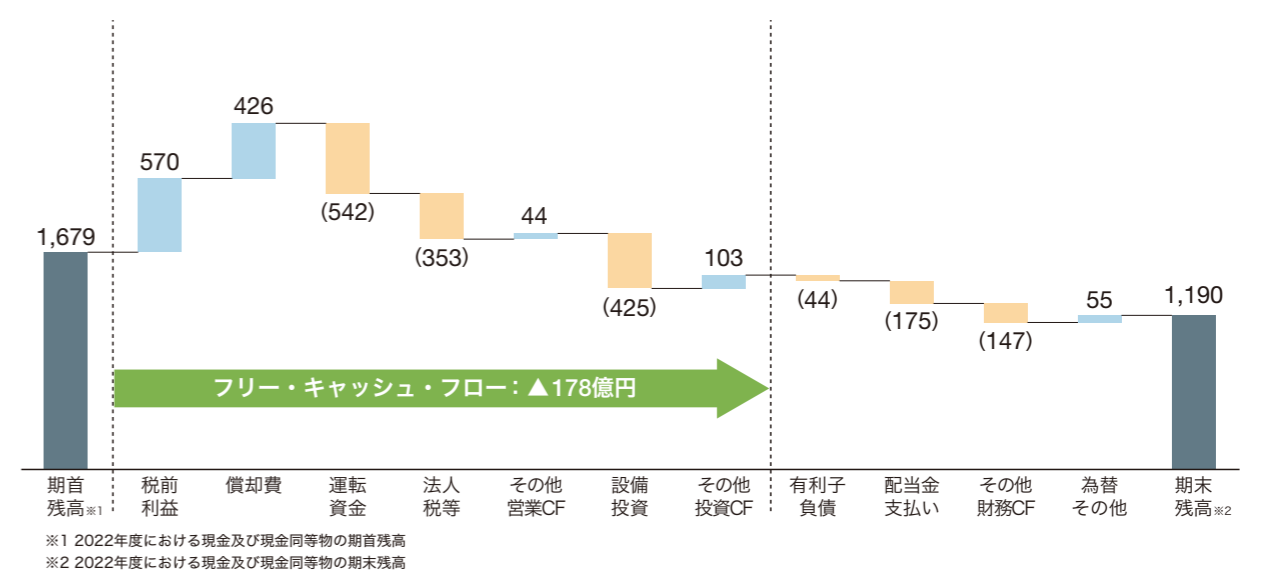
投資活動による支出は、32,198百万円となりました。主な要因は、投資不動産の売却により6,500百万円の収入があった一方で、有形固定資産の取得により31,191百万円、無形資産の取得により11,291百万円の支出があったことなどによるものです。

### 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による支出は36,638百万円となりました。主な要因は、短期借入により15,571百万円の収入があった一方で、長期借入金の返済により19,997百万円、リース負債の返済により7,690百万円、配当金の支払いにより17,510百万円、自己株式の取得により7,003百万円の支出があったことなどによるものです。

### キャッシュ・フロー分析

(単位：億円)



## 連結財務諸表

## 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>資産</b>		
流動資産		
現金及び現金同等物	167,915	119,042
営業債権及びその他の債権	102,685	123,260
その他の金融資産	11,419	10,867
棚卸資産	169,583	222,133
その他の流動資産	24,843	36,441
小計	476,447	511,746
売却目的で保有する非流動資産	297	—
流動資産合計	476,745	511,746
非流動資産		
有形固定資産	117,127	128,496
使用権資産	21,136	25,002
投資不動産	7,858	6,217
のれん及び無形資産	121,689	114,220
持分法で会計処理されている投資	1,862	2,006
その他の金融資産	33,389	29,497
繰延税金資産	21,261	20,818
その他の非流動資産	10,078	12,480
非流動資産合計	334,404	338,740
資産合計	811,149	850,486

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>負債及び資本</b>		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	71,247	82,755
社債及び借入金	20,121	36,823
その他の金融負債	9,517	9,387
未払法人所得税	14,084	5,472
引当金	3,211	4,031
契約負債	7,807	6,556
その他の流動負債	53,516	56,249
流動負債合計	179,506	201,276
非流動負債		
社債及び借入金	20,705	600
その他の金融負債	20,379	23,105
退職給付に係る負債	16,366	14,997
引当金	2,972	3,593
繰延税金負債	7,207	7,055
契約負債	1,600	2,049
その他の非流動負債	1,197	1,127
非流動負債合計	70,431	52,529
負債合計	249,937	253,806
資本		
資本金	19,209	19,209
資本剰余金	17,866	17,849
利益剰余金	554,910	568,055
自己株式	(5,428)	(3,533)
その他の資本の構成要素	(25,411)	(4,962)
親会社の所有者に帰属する持分合計	561,146	596,619
非支配持分	65	60
資本合計	561,211	596,680
負債及び資本合計	811,149	850,486

## 連結財務諸表

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上収益	710,938	815,269
売上原価	(403,614)	(495,681)
売上総利益	307,324	319,587
販売費及び一般管理費	(222,771)	(259,183)
その他の収益	5,621	9,544
その他の費用	(4,672)	(14,570)
営業利益	85,501	55,378
金融収益	4,079	6,306
金融費用	(3,338)	(4,983)
持分法による投資損益	186	251
税引前利益	86,429	56,953
法人所得税費用	(24,914)	(17,866)
当期利益	61,515	39,086
当期利益の帰属		
親会社の所有者	61,030	39,082
非支配持分	484	4
当期利益	61,515	39,086
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益 (円)	234.89	152.67
希薄化後1株当たり当期利益 (円)	234.18	152.22

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期利益	61,515	39,086
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融商品	(3,234)	(950)
確定給付負債（資産）の純額の再測定	3,831	1,314
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	(0)	(0)
純損益に振替えられることのない項目合計	597	363
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	35,622	20,449
純損益に振替えられる可能性のある項目合計	35,622	20,449
税引後その他の包括利益	36,219	20,813
当期包括利益	97,734	59,900
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	97,231	59,896
非支配持分	503	3
当期包括利益	97,734	59,900

連結財務諸表

連結持分変動計算書

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分										
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				合計	非支配 持分	合計
					在外営業 活動体の 換算差額	その他の 包括利益 を通じて 公正価値 で測定す る資本性 金融商品	確定給付 負債 (資産)の 純額の 再測定	合計			
2021年4月1日時点の残高	19,209	17,652	509,662	(2,477)	(60,998)	—	—	(60,998)	483,050	16,657	499,707
当期利益	—	—	61,030	—	—	—	—	—	61,030	484	61,515
その他の包括利益	—	—	—	—	35,586	(3,216)	3,830	36,200	36,200	18	36,219
当期包括利益合計	—	—	61,030	—	35,586	(3,216)	3,830	36,200	97,231	503	97,734
自己株式の取得	—	—	—	(3,009)	—	—	—	—	(3,009)	—	(3,009)
自己株式の処分	—	(54)	—	57	—	—	—	—	3	—	3
配当金	—	—	(16,397)	—	—	—	—	(16,397)	(249)	(16,647)	
株式に基づく報酬取引	—	117	—	—	—	—	—	117	—	117	
支配継続子会社に対する持分変動	—	149	—	—	—	—	—	149	(16,845)	(16,695)	
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	614	—	—	3,216	(3,830)	(614)	—	—	
所有者との取引額等合計	—	213	(15,783)	(2,951)	—	3,216	(3,830)	(614)	(19,135)	(17,094)	(36,230)
2022年3月31日時点の残高	19,209	17,866	554,910	(5,428)	(25,411)	—	—	(25,411)	561,146	65	561,211

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分										
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				合計	非支配 持分	合計
					在外営業 活動体の 換算差額	その他の 包括利益 を通じて 公正価値 で測定す る資本性 金融商品	確定給付 負債 (資産)の 純額の 再測定	合計			
2022年4月1日時点の残高	19,209	17,866	554,910	(5,428)	(25,411)	—	—	(25,411)	561,146	65	561,211
当期利益	—	—	39,082	—	—	—	—	—	39,082	4	39,086
その他の包括利益	—	—	—	—	20,449	(950)	1,314	20,813	20,813	(0)	20,813
当期包括利益合計	—	—	39,082	—	20,449	(950)	1,314	20,813	59,896	3	59,900
自己株式の取得	—	—	—	(7,022)	—	—	—	—	(7,022)	—	(7,022)
自己株式の処分	—	(112)	(51)	163	—	—	—	—	0	—	0
自己株式の消却	—	(149)	(8,740)	8,889	—	—	—	—	—	—	—
配当金	—	—	(17,510)	—	—	—	—	—	(17,510)	(7)	(17,518)
株式に基づく報酬取引	—	244	—	(136)	—	—	—	—	108	—	108
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	364	—	—	950	(1,314)	(364)	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	(17)	(25,937)	1,895	—	950	(1,314)	(364)	(24,423)	(7)	(24,431)
2023年3月31日時点の残高	19,209	17,849	568,055	(3,533)	(4,962)	—	—	(4,962)	596,619	60	596,680

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前利益	86,429	56,953
減価償却費及び償却費	38,700	42,575
減損損失	2,123	11,063
金融収益及び金融費用（益）	(740)	(1,323)
持分法による投資損益（益）	(186)	(251)
固定資産売却損益（益）	670	(4,514)
営業債権及びその他の債権の増減額（増加）	(2,954)	(16,125)
棚卸資産の増減額（増加）	(37,964)	(44,252)
営業債務及びその他の債務の増減額（減少）	12,450	6,174
退職給付に係る資産の増減額（増加）	(1,748)	(1,735)
退職給付に係る負債の増減額（減少）	(3,646)	(2,103)
その他	2,562	1,636
小計	95,695	48,097
利息の受取額	1,231	2,222
配当金の受取額	330	402
利息の支払額	(756)	(984)
法人所得税の支払額	(24,245)	(35,304)
営業活動によるキャッシュ・フロー	72,254	14,432
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	(26,606)	(31,191)
有形固定資産の売却による収入	1,019	759
無形資産の取得による支出	(9,236)	(11,291)
投資不動産の売却による収入	—	6,500
資本性金融商品の取得による支出	(1,244)	(1,059)
資本性金融商品の売却による収入	10	10
負債性金融商品の取得による支出	(9,297)	(3,251)
負債性金融商品の売却又は償還による収入	5,880	7,695
その他	(1,305)	(370)
投資活動によるキャッシュ・フロー	(40,781)	(32,198)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入による収入	—	15,571
長期借入による収入	200	—
長期借入金の返済による支出	(20,197)	(19,997)
リース負債の返済による支出	(8,825)	(7,690)
配当金の支払額	(16,397)	(17,510)
非支配持分からの子会社持分取得による支出	(16,715)	—
自己株式の取得による支出	(3,005)	(7,003)
非支配持分への配当金の支払額	(249)	(8)
その他	(0)	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	(65,191)	(36,638)
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	10,630	5,531
現金及び現金同等物の増減額（減少）	(23,087)	(48,872)
現金及び現金同等物の期首残高	191,002	167,915
現金及び現金同等物の期末残高	167,915	119,042